

建設関係

(都市整備局)

事業名	事業費	説明
⑨ 魅力ある都心づくり推進事業	1,029万6千円 財源内訳 〔 県負担金 489万8千円 〕 〔 一般財源 539万8千円 〕	本市都心部は、多様な都市機能が集積するとともに県下における経済活動が集中し、広島都市圏をけん引する役割も担っている。その役割の充実強化に向けて、都心部の賑わいの創出や回遊性の向上を図るため、県市が連携して調査・検討を行う。 広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区における歩行者交通量の実態把握及び土地利用状況の調査 979万6千円 (負担割合 県1/2、市1/2) 賑わいの創出や回遊性の向上に資する事業についての調査・検討 50万円 (県市それぞれ50万円を予算措置) (スケジュール) 26年度 都心部実態調査、先進都市視察、連携事業の検討 27年度以降 連携事業の実施
景観行政の推進	725万5千円 財源内訳 〔 一般財源 725万5千円 〕	26年度に策定する景観計画の内容の周知を図るため、ガイドライン等を作成するとともに、良好な景観形成への市民意識の醸成を図るため、景観に関するシンポジウムを開催する。 景観計画の策定 488万5千円 景観形成ガイドラインの作成等 景観審議会の開催 75万8千円 景観に関するシンポジウムの開催 161万2千円

事業名	事業費	説明
広島西飛行場跡地の活用	1,603万3千円 財源内訳 〔 県負担金 750万円 〕 〔 一般財源 853万3千円 〕	25年5月に策定した「広島西飛行場跡地活用ビジョン」の実現に向けて、引き続き、県とともに取り組む。 民間事業者へのヒアリング 39万3千円 県が行う土地鑑定評価に対する負担 64万円 跡地の本市の持分割合相当(16%) 県道南観音観音線の改良を基本とした基幹道路の検討 1,500万円 測量及び予備設計 (負担割合 県1/2、市1/2)
広島大学本部跡地の有効活用の促進	73万6千円 財源内訳 〔 一般財源 73万6千円 〕	旧理学部1号館の保存・活用方針の検討など、跡地活用の具体化に向けた取組を進める。 他都市の歴史的建造物に係る保存・活用事例の調査その他

事業名	事業費	説明
旧広島市民球場跡地の活用	874万1千円 財源内訳 〔 基金繰入金 〕 874万1千円	24年度末に策定した「旧市民球場跡地の活用方策」に基づき、球場跡地の活用に取り組む。 基本計画を構成する素材の検討 620万円 活用方策に係る施設の規模・配置の概略、概算事業費、絵図面など 球場跡地に隣接する民間施設の移転に向けた土地鑑定評価の実施 201万8千円 関係機関との協議その他 52万3千円
広島市民球場施設整備 (広島市民球場特別会計)	4,230万円 財源内訳 〔 基金繰入金 〕 3,430万円 〔 負担金 〕 800万円	市民球場周辺地区開発A地区の事業化に伴い、現在A地区を暫定利用している施設の整備を行う。 シャトルバス乗場及び待機場整備 420万円 シャトルバスの乗入れ及び来場者の安全な乗降のため、球場敷地内に移転整備 タクシー乗降場整備 90万円 「西蟹屋プロムナード」の下に来場者が安全に乗降できるようタクシー乗降場を整備 駐輪場整備工事等 3,720万円 「西蟹屋プロムナード」の下に自転車ラック、電灯及び消防設備を整備

事業名	事業費	説明
広島駅南口周辺地区市街地再開発の推進	29億4,413万2千円 財源内訳 〔 国庫補助金 16億327万6千円 県補助金 2億4,360万4千円 市債 3億5,610万円 特別会計繰入金 7億4,115万2千円 〕	Bブロック市街地再開発 15億6,873万1千円 再開発組合への事業補助 9億2,410万7千円 建物工事費等に対する補助 8億7,915万6千円 事業費 13億1,873万4千円 （負担割合 市2/3、組合1/3） 都市・地域再生緊急促進事業補助 4,495万1千円 （整備スケジュール） 24年度 権利変換計画認可、建物等除却、建築工事着手 25年度 建築工事 26年度 建築工事 27・28年度 建築工事 市道整備等に係る公共施設管理者負担金 6億4,418万円 再開発事業推進の指導、協議 44万4千円

事業名	事業費	説明
		Cブロック市街地再開発 13億7,540万1千円 再開発組合への事業補助 11億1,933万2千円 建物工事費等に対する補助 9億6,917万4千円 事業費 14億5,376万2千円 (負担割合 市2/3、組合1/3) 都市・地域再生緊急促進事業補助 1億5,015万8千円 (整備スケジュール) 24年度 事業計画・組合設立認可 25年度 権利変換計画認可、建物等除却、建築工事着手 26年度 建築工事 27・28年度 建築工事 市道整備に係る公共施設管理者負担金 2億5,562万5千円 再開発事業推進の指導、協議 44万4千円

事業名	事業費	説明
向洋駅周辺青崎土地地区画整理	3億3,871万7千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1億2,425万円 〕 市債 1億1,130万円 一般財源 1億316万7千円 〕	宅地整地工事、建物移転補償等
西広島駅北口地区のまちづくりの推進	1,105万9千円 財源内訳 〔 市債 770万円 〕 一般財源 335万9千円 〕	西広島駅北口地区のまちづくりの一環として都市計画道路己斐石内線の一部区間の暫定整備（幅員6m）を行うとともに、西広島駅北口地区のまちづくり調査を行う。 用地取得、用地測量、まちづくり調査等

事業名	事業費	説明
西風新都の都市づくりの推進	9億79万1千円 財源内訳 〔 国庫補助金 4億2,052万9千円 〕 市債 3億9,130万円 一般財源 8,896万2千円 〕	西風新都内幹線道路整備 8億9,140万円 西風新都の交通の円滑化や開発地域相互の連絡性を高めるため、早期の環状型ネットワークの形成を目指し、優先整備区間の計画的な整備を図る。 西風新都環状線（石内東工区） 8億830万円 （整備スケジュール） 23年度 地質調査、地形測量、実施設計 24年度 用地買収、橋りょう下部工事等 25年度 用地買収、橋りょう上部工事等 26年度 橋りょう上部工事、道路新設工事 西風新都環状線（梶毛南工区） 5,000万円 （整備スケジュール） 25年度 路線計画検討 26年度 測量、地質調査、道路実施設計 27年度以降 用地買収、工事等 西風新都環状線（善當寺工区・暫定整備） 3,310万円 （整備スケジュール） 25年度 道路予備設計 26年度 橋りょう予備設計、道路実施設計、用地測量等 27年度以降 用地買収、工事等

事業名	事業費	説明
		西風新都における交通のスマート化の推進 919万6千円 手軽で環境に優しい乗り物である超小型モビリティの活用とその効率的な運用を行う交通システムの構築を目指し、実際に公道を走行する実証実験等を行う。 (スケジュール) 25年度 研究会を設置し、取組方針、実施内容等の検討 26年度 地域団体等に実験車両6台を貸し付け、有効性を検討する実証実験、研究会の開催等 27年度以降 交通システムとしての本格展開を見据えた検討 平地部のまちづくりの推進 19万5千円 伴中央地区における地区計画制度を活用したまちづくりを支援するため、建築や都市計画の専門家などのアドバイザーを派遣する。

事業名		事業費	説明	明
港湾整備		6億8,817万9千円 財源内訳 〔市債 1億9,120万円 一般財源 4億9,697万9千円〕	県施行港湾整備事業負担金	
区分	事業費	うち市負担金	事業内容	
宇品	1億4,000万円	3,500万円	防波堤整備	
五日市	7億円	1億7,500万円	臨港道路廿日市草津線整備 (新八幡川橋の下流側への架橋による4車線化)	
高潮対策	5,000万円	250万円	護岸改良(似島西地区)	
観音	8億9,983万7千円	4億4,991万9千円	過年度整備に係る償還負担金	
その他	7,728万1千円	2,576万円	栈橋改良など	
合計	18億6,711万8千円	6億8,817万9千円		
⑨ 宇品・三高航路事業への助成		528万4千円 財源内訳 〔県補助金 264万2千円 一般財源 264万2千円〕	利用者の減少等により、赤字航路となっている宇品・三高航路について、県の補助制度を活用して、県及び江田島市と協調補助を行う。 補助対象者 江田島汽船(株) 補助対象 燃料費、修繕費等の運航に必要な経費から運賃収入を差し引いた額に、運航経費全体に占める燃料費などの削減困難な経費の割合を乗じた額 事業費 1,761万6千円 〔(負担割合) 広島市 15% 広島県 50% 江田島市 35%〕	

事業名	事業費	説明
被爆体験の継承・伝承	4,919万8千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,300万円 基金繰入金 2,619万8千円 〕	原爆ドームの保存整備 耐震対策 2,376万円 実施設計 健全度調査 664万4千円 現状把握のための外観調査、沈下量測定等 補修工事 1,600万円 鋼材塗装の塗替え等 史跡原爆ドーム保存技術指導委員会の開催等 279万4千円 耐震対策及び補修についての意見聴取
⑨ 全国花のまちづくり広島大会の開催準備 (被爆70周年記念事業)	265万3千円 財源内訳 〔 一般財源 265万3千円 〕	第21回全国花のまちづくり広島大会の開催準備経費 P R ちらし、案内看板作成等 (大会概要) 開催時期 27年4月1日から6月30日までの都市緑化推進運動期間中の2日間を予定 実施内容 全国の優れた花のまちづくり活動の事例発表及び基調講演等 (スケジュール) 26年度 実行委員会の設立及び運営、大会P R活動等 27年度 広島大会の開催

事業名	事業費	説明	明
花と緑の広島づくりの推進	1,497万3千円 財源内訳 〔 寄附金 206万円 〕 一般財源 1,291万3千円 〕	四季の花プランターの設置 広島駅周辺地区、紙屋町・八丁堀地区等の幹線道路や公園などにプランターを設置し、企業等の協賛や市民等の協力を得て、維持管理を行う取組を実施する。 身近な公園再生事業 地域住民が主体となって行う公園再生活動に必要な資材を提供する。 (拡充内容) 「花と緑のまちづくり地域活動促進事業」へつなげていくため、地域の活動が継続するよう支援を拡充する。 支援期間 1年間→3年間 上 限 額 10万円/件→15万円/件 地域における花と緑のまちづくり活動の促進 道路、公園等公共空間を花で飾る活動を3年以上継続的に行っている地域団体に対し、花苗、肥料等を提供する。 花と緑の広島づくりネットワークの展開 「花と緑の広島づくりネットワーク」の登録者に対して、引き続き支援を行い、花と緑のまちづくりへの市民等の気運の醸成を図る。 支援内容 講習会・交流会の実施、取組をアピールするステッカーやパンフレットの配付等	749万1千円 197万5千円 450万円 100万7千円

事業名	事業費	説明
公園緑地等整備	5億7,609万7千円	街区公園整備 5,090万円
	財源内訳	施設整備 4公園
	〔 国庫補助金 1億3,270万円 基金繰入金 2,769万7千円 市債 2億8,780万円 一般財源 1億2,790万円 〕	江波本町第一 2,790万円 実施設計、施設整備
		光南第二 300万円 実施設計
		沼田第三 300万円 実施設計
		深川第七 1,700万円 実施設計、施設整備
		近隣公園整備 6,500万円
		出島東 (スケジュール)
		26年度 実施設計、施設整備
		27年度 施設整備
		河岸緑地整備 7,900万円
		東部河岸緑地 7,100万円
		元安川左岸(宇品橋下流) 6,500万円 施設整備
		京橋川右岸(御幸橋～宇品橋) 600万円 実施設計
		西部河岸緑地 800万円
		天満川右岸(緑大橋～新観音橋 下流) 実施設計

事業名	事業費	説明
		平和記念公園施設整備 8,100万円 トイレ改築 3,690万円 老朽化している現行の公園トイレを5か所から4か所に集約した上で、ユニバーサルデザインに対応したトイレに建て替える。 (整備スケジュール) 23年度 基本計画・基本設計 24・25年度 実施設計 26年度 建替工事 1か所 27年度以降 建替工事等 中央参道改修 4,410万円 (被爆70周年記念事業) 平和記念式典参列席の全面にテントを設営するために必要となる舗装の改良を行う。 福祉環境整備 7,468万円 トイレ新築・改築、入口改良等 一般整備その他 1億9,782万円 広島広域公園大型映像装置の管理 2,769万7千円 既設の大型映像装置の画面部分に470インチの表示装置をリースにより設置する。

事業名	事業費	説明
安佐動物公園整備	2,597万3千円	安佐動物公園再整備基本計画の策定 1,100万円
	財源内訳	
	〔市債 870万円〕	施設の老朽化が進んでいる中、魅力的な施設となるよう再整備するための基本計画を策定する。
	〔一般財源 1,727万3千円〕	クロサイ舎への動物解説用放送設備の設置 167万3千円
		かよこバスの運行 60万円
		広く起伏のある園内の観覧のため、イベント開催時に「かよこバス」を借り上げて運行する。
		動物観察のための視点場の整備 500万円
		動物を快適に観察できるよう、園内の休憩用ベンチの配置を見直す。
		動物舎等美装及び資材倉庫改修 770万円
		市立大学と共同でライオン舎壁面及びエントランスへの壁画を制作するほか、老朽化が著しい資材倉庫を改修する。

事業名	事業費	説明
植物公園整備	2,821万円 財源内訳 〔市債 2,110万円〕 〔一般財源 711万円〕	大温室の大規模改修 2,400万円 老朽化が著しい大温室について、鉄骨補強、ガラス面改修、展示のリニューアルなどの大規模改修を行う。 (整備スケジュール) 26年度 実施設計 27・28年度 改修工事 休憩所の再整備 64万円 バラ園への屋根付き休憩所の設置等 福祉環境整備 357万円 身体障害者用トイレへの自動ドア設置
基町住宅再整備	11億5,829万3千円 財源内訳 〔国庫補助金 4億7,009万6千円〕 〔市債 4億9,210万円〕 〔一般財源 1億9,609万7千円〕	高層住宅の住戸改善 高齢者対策、浴槽・給湯器設置、給水・排水管取替等 386戸

事業名	事業費	説明
吉島住宅の更新	15億8,014万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 7億818万円 市債 8億3,780万円 一般財源 3,416万3千円 〕	老朽化した吉島住宅を更新するため、P F I 事業を活用し、市営住宅の建替と余剰地の活用を一体的に行う。 市営住宅の買取り 15億2,329万8千円 P F I 事業者が整備する市営住宅の第1期工事分の買取り 住宅入居者の移転費その他 5,684万5千円 第1期工事完了に伴い、仮移転先から戻る入居者及び第2期工事のために仮移転する入居者への移転費等 (整備スケジュール) 24年度 事業者選定、建替住宅設計等 25年度 建替住宅設計、建設工事、入居者移転等 26年度 建設工事、第1期工事分買取り、入居者移転及び第1工区余剰地の売却等 27・28年度 建設工事、第2期工事分買取り、入居者移転及び第2工区余剰地の売却等
市営住宅ストック有効活用計画の見直し	780万円 財源内訳 〔 国庫補助金 351万円 一般財源 429万円 〕	現行のストック有効活用計画について、人口・世帯数の推移や高齢化の進展、民間住宅の状況、公営住宅分野における県市連携のあり方を踏まえ、団地別の再編・集約化などのストック活用策の検討を行う。 また、更新時期が近い市営住宅について、先導的なモデル事業に向けた手法の検討を行う。

事業名	事業費	説明
民間建築物の耐震化の促進	3億7,701万6千円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 1億8,850万8千円 一般財源 〔 1億8,850万8千円 〕	民間建築物の耐震化を促進するため、一定規模以上の多数の者が利用する建築物の所有者等が実施する耐震診断に要する経費の一部を補助する。 民間建築物耐震診断補助 900万円 補助率 対象経費の2/3以内 補助限度額 緊急輸送道路沿道建築物 200万円/棟 その他の建築物 100万円/棟 ⑨ 大規模民間建築物耐震診断補助 3億6,300万円 耐震改修促進法の改正に伴い、27年末までに耐震診断を行う必要のある大規模建築物について、26、27年度の2年間に限り、耐震診断に必要な経費の一部を補助する。 補助率 対象経費の2/3以内 補助限度額 なし

事業名	事業費	説明
		民間住宅の耐震化を促進するため、建築物の所有者等が実施する耐震診断、耐震設計に要する経費の一部を補助する。 住宅耐震診断補助 426万6千円 補助率 診断経費の2/3以内 補助限度額 共同住宅 133万3千円/棟 (拡充内容) 耐震改修促進法の改正に伴い、全ての住宅について耐震診断の努力義務が課せられたことから、戸建木造住宅の補助限度額を引き上げる。 戸建木造住宅 2万円/棟→4万円/棟 住宅耐震設計補助 75万円 補助率 設計経費の2/3以内 補助限度額 15万円/戸
⑧ 技術職員の技術力の向上	655万円 財源内訳 〔 一般財源 655万円 〕	団塊世代の大量退職等を背景とした若手職員への技術力の継承の課題に対応するため、都市整備局に新たに非常勤職員を2人配置し、若手職員への指導を行う。あわせて、国等が主催する専門研修に職員を派遣し、技術職員の技術力の向上を図る。

(道路交通局)

事業名	事業費	説明
公共交通機関の機能強化と利用促進	13億6,222万9千円 財源内訳 〔 県補助金 152万4千円 〕 市債 1億4,150万円 一般財源 12億1,920万5千円	J R 可部線の輸送改善事業の推進 8億4,560万円 可部線の延伸等輸送改善に必要な施設整備の工事に要する経費の一部負担等を行う。 電化延伸区間工事 3億9,001万5千円 電化延伸関連道路整備 1億100万円 横川駅配線変更工事 3億3,460万円 緑井駅スロープ改良工事等 1,868万5千円 関係機関との協議その他 130万円 広島駅南口広場の再整備等に係る検討 55万3千円 地元説明会の開催等 交通施設バリアフリー基本構想の策定 45万4千円 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき、J R 安芸長束駅及びJ R 古市橋駅とそれぞれの周辺地区のバリアフリー化整備を推進するため、基本構想を策定する。

事業名	事業費	説明	明
		路面電車のLRT化の推進	6,750万円
		低床路面電車車両購入費補助	
		補助対象者 広島電鉄(株)	
		補助対象 低床路面電車車両 (1編成分)	
		事業費 2億7,000万円 (負担区分)	
		広島市(1/4) 6,750万円	
		国(1/3) 9,000万円	
		事業者(5/12) 1億1,250万円	
		バス運行対策費補助	3億8,811万9千円
		地域住民にとって必要不可欠な生活交通路線の維持を図るため、運行費の一部を補助する。	
		補助対象路線 78路線	
		低床低公害バス車両購入費補助	500万円
		高齢者等の移動を円滑にし、かつ環境に配慮したノンステップ仕様の低公害バス車両の導入を促進するため、購入費の一部を補助する。	
		補助対象者 乗合バス事業者	
		補助対象額 低床低公害バス車両価格と通常車両価格の差額	
		補助限度額 1台につき100万円	
		補助予定台数 ハイブリッドバス5台	

事業名	事業費	説明	明
		新 バスロケーションシステム整備費補助 3,573万7千円 バス利用者の利便性の向上及びバス利用の促進を図るため、運行情報等を携帯電話等により提供するロケーションシステムの整備に対して補助を行う。 補助対象者 公益社団法人広島県バス協会 事業費 3億2,917万7千円 (負担区分) 国 1億 972万6千円 事業者 1億 972万6千円 自治体 広島県 5,486万3千円 広島市 3,573万7千円 関係市町 1,912万5千円 (スケジュール) 26・27年度 システム導入	
		地域主体の乗合タクシー等導入支援 126万6千円 地域住民が主体となって乗合タクシーを導入する取組に対し、実験運行経費の一部負担等の支援を行う。 実験運行地区 安佐北区可部・亀山地区	
		公共交通体系づくりの基本計画の策定 1,800万円 利便性の高い公共交通ネットワークの構築及び公共交通サービスの充実・強化を図るため、基本計画の策定に向け検討を行う。 (検討内容) ①既存公共交通の機能強化策 ②バス活性化 ③アストラムラインの延伸計画	

事業名	事業費	説明
白島新駅の整備	22億1,680万円 財源内訳 〔 国庫補助金 11億1,818万3千円 市債 3億1,010万円 一般財源 7億8,851万7千円 〕	都心アクセス機能の強化を図るため、 J R 山陽本線とアストラムラインを結 節する白島新駅の整備を行う。 アストラムライン新駅・連絡通路 建設工事等 7億8,680万円 広島高速交通㈱に対する 補助金 12億1,400万円 アストラムライン新駅インフラ 外部建設工事 西日本旅客鉄道㈱に対する 補助金 2億1,600万円 J R 新駅建設工事 (整備スケジュール) 22年度 測量、基本設計 23年度 実施設計 24～26年度 アストラムライン 新駅・連絡通路建 設工事等

事業名	事業費	説明
広島高速交通株式会社の経営健全化	155億円 財源内訳 〔貸付金元利収入〕 155億円	広島高速交通㈱の経営健全化のための支援措置 単年度無利子貸付金 貸付額 155億円 本市からの単年度貸付金償還のため、26年度末に広島高速交通㈱が行う金融機関からの短期借入れに対する損失補償 (債務負担行為の設定) 限度額 155億円、利息 期 間 26・27年度

平成26年度 道路・街路等事業

区 分	26年度	25年度	差 引	対前年度伸率
広島高速道路	7億1,110万円	47億2,240万円	△40億1,130万円	△ 84.9 %
有料道路事業	4億2,500万円	15億1,600万円	△10億9,100万円	△ 72.0
関連公共事業	2億8,610万円	32億640万円	△29億2,030万円	△ 91.1
道路・街路	213億1,162万2千円	182億5,394万円	30億5,768万2千円	16.8
新設改良	178億7,332万2千円	158億7,119万円	20億213万2千円	12.6
維持補修	34億3,830万円	23億8,275万円	10億5,555万円	44.3
合 計	220億2,272万2千円	229億7,634万円	△9億5,361万8千円	△ 4.2

○ 増の主な要因 道路・街路（新設改良） 20億213万2千円

（ 広島駅自由通路等整備 19億6,090万円
 広島駅南口周辺地区市街地再開発事業に伴う公共施設管理者負担金 4億4,649万7千円
 街路整備 △3億430万円 ）

道路・街路（維持補修） 10億5,555万円

（ 橋りょう長寿命化事業 3億6,260万円
 橋りょう緊急保全対策 2億6,250万円（皆増）
 一般補修 1億6,800万円 ）

○ 減の主な要因 広島高速道路関連公共事業 △29億2,030万円

（ 広島南道路（Ⅱ期） △28億1,560万円
 矢賀大州線 △1億3,300万円
 温品二葉の里線 2,830万円 ）

広島高速道路有料道路事業 △10億9,100万円

（ 広島高速3号線 △11億4,100万円（皆減）
 広島高速5号線 5,000万円 ）

事業名	事業費	説明																	
広島高速道路の整備	7億1,110万円 財源内訳 国庫補助金 1億3,865万円 市債 5億2,730万円 一般財源 4,515万円	有料道路事業（高速道路公社施行）に 対する出資金及び貸付金 4億2,500万円 広島高速 5 号線 用地取得、道路新設工事等 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th><th>割 合</th><th>金 額</th></tr> <tr> <td>事業費</td><td>100%</td><td>17億円</td></tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td><td>借入金</td><td></td></tr> <tr> <td>国 (無利子)</td><td>35% 5億9,500万円</td></tr> <tr> <td>県・市 (各1/2)</td><td>25% 4億2,500万円</td></tr> <tr> <td>民間</td><td>15% 2億5,500万円</td></tr> <tr> <td>出資金 (県・市 各1/2)</td><td>25% 4億2,500万円</td></tr> </table> 関連公共事業（市施行） 2億8,610万円 温品二葉の里線（5号線関連） 2億6,690万円 道路新設工事等 矢賀大州線（2号線関連） 900万円 用地取得 広島南道路（Ⅱ期）（3号線関連） 1,020万円 環境調査等	区 分	割 合	金 額	事業費	100%	17億円	財源内訳	借入金		国 (無利子)	35% 5億9,500万円	県・市 (各1/2)	25% 4億2,500万円	民間	15% 2億5,500万円	出資金 (県・市 各1/2)	25% 4億2,500万円
区 分	割 合	金 額																	
事業費	100%	17億円																	
財源内訳	借入金																		
	国 (無利子)	35% 5億9,500万円																	
	県・市 (各1/2)	25% 4億2,500万円																	
	民間	15% 2億5,500万円																	
	出資金 (県・市 各1/2)	25% 4億2,500万円																	

事業名	事業費	説明
街路整備	20億6,720万円	拠点地区を連絡する街路の整備 3億9,970万円
	財源内訳	長束八木線 2億7,130万円
	〔 国庫補助金 〕	用地取得
	10億4,234万1千円	中筋温品線 7,940万円
	市債	用地取得等
	9億2,890万円	霞庚午線 4,900万円
	一般財源	用地取得等
	〔 9,595万9千円 〕	
		良好な市街地を形成する街路の整備 1億8,450万円
		駅前線 5,700万円
		用地取得等
		可部大毛寺線 4,300万円
		実施設計等
		吉島観音線 2,650万円
		用地取得等
		山の手線 2,200万円
		用地取得等
		花都川線 2,100万円
		用地取得等
		矢野中央線 1,300万円
		測量・実施設計
		畑口寺田線 200万円
		測量・実施設計

事業名	事業費	説明
		市街地整備を支援する街路の整備 11億1,620万円
		東雲大州線 5億8,300万円
		東大橋上下部工事等
		比治山東雲線 5億1,200万円
		用地取得等
		段原蟹屋線 2,120万円
		用地取得等
		道路と鉄道との立体交差化 3億6,680万円
		東部地区連続立体交差事業
		用地取得等

事業名	事業費	説明
広島南道路（Ⅱ期）高架下等を活用したまちづくり	3,090万円 財源内訳 〔 一般財源 3,090万円 〕	広島南道路の高架下等の道路空間を活用し、広島南道路沿線地域の地域活性化・にぎわい創出に資する施設を整備する。 多目的広場・グラウンドゴルフ場整備等（江波地区）
都心の歩行環境改善の推進	200万円 財源内訳 〔 一般財源 200万円 〕	都心における回遊性の向上とにぎわいの創出を図るため、袋町裏通りにおいて歩行者や自動車の通行方法等に関する調査・検証等を行う。

事業名	事業費	説明
広島駅自由通路等整備の推進	33億2,630万円 財源内訳 国庫補助金 15億5,709万円 市債 16億3,070万円 負担金 1億580万円 一般財源 3,271万円	歩きやすく安全な歩行者空間を創出するため、広島駅南口と新幹線口間の自由通路と新幹線口ペDESTリアンデッキを整備するとともに、新幹線口の交通混雑を解消するため、新幹線口広場の再整備に取り組む。 自由通路整備工事等 15億4,010万円 新幹線口ペDESTリアンデッキ整備工事等 17億3,730万円 新幹線口広場整備工事等 4,720万円 UR都市機構に対する償還金 170万円 (整備スケジュール) 25年度 自由通路整備工事、新幹線口ペDESTリアンデッキ整備工事、新幹線口広場実施設計等 26～30年度 整備工事等 29年度 自由通路供用予定
西広島駅周辺地区交通結節点整備	5,000万円 財源内訳 国庫補助金 1,540万円 市債 2,190万円 一般財源 1,270万円	J R西広島駅における南北自由通路や南北駅前広場、北口の道路整備など、J R西広島駅周辺地区の交通結節点整備に取り組む。 南北自由通路整備に係る鉄道施設の物件調査等 2,808万8千円 北口アクセス道路及び北口駅前広場用地測量等 1,191万2千円 南口駅前広場基本設計 1,000万円

事業名	事業費	説明	明
道路・橋りょう整備	138億5,678万1千円	周辺市町との連絡道路網の整備	6億8,890万円
	財源内訳	広島豊平線	2億5,370万円
	〔 国庫補助金 18億4,833万円	道路改良工事等	
	市債 80億3,690万円	国道433号（大古谷） ^{おおこや}	1億9,790万円
	負担金 700万円	道路改良工事等	
	一般財源 39億6,455万1千円	国道488号（田布） ^{たぶ}	9,730万円
		道路改良工事	
		白砂玖島線 ^{しらさごくじません}	5,000万円
		道路改良工事等	
		国道433号（下伏～和田） ^{しもふし}	1,880万円
		用地取得	
		最高寺橋	7,120万円
		仮橋設置工事等	
		市内幹線道路網の整備	14億450万円
		広島湯来線	5億5,150万円
		道路改良工事等	
		下佐東線	3億1,200万円
		道路改良工事	
		久地伏谷線 ^{くちふしだにせん}	1億1,600万円
		道路改良工事等	
		宇津可部線 ^{うづかべせん}	1億1,400万円
		用地取得	

事業名	事業費	説明
		安芸バイパスアクセス道路 1億470万円 安芸1区上瀬野線 道路新設工事等 勝木安古市線 8,900万円 道路改良工事 中山尾長線 6,500万円 道路改良工事等 伴広島線 5,230万円 道路改良工事 主要生活道路の整備 48億7,759万7千円 安佐北4区42号線（筒瀬） 1億2,100万円 道路改良工事等 佐伯3区175号線（倉重）など 4路線 2億1,659万7千円 道路改良工事等 平和大橋歩道橋 2,760万円 橋りょう下部工事等 東原橋など2橋 8,740万円 橋りょう下部工事等 一般整備 44億2,500万円

事業名	事業費	説明
		電線共同溝の整備 1億4,280万円 中2区中島吉島線(吉島通り) 4,380万円 中2区吉島観音線(吉島)など 2路線 4,280万円 西1区駅前観音線(中広通り) 2,290万円 南4区中広宇品線(翠町) 2,090万円 中3区中広宇品線(城南通り) 1,240万円 交通安全施設の整備 15億1,000万円 歩道新設・拡張 5億4,210万円 広島中島線(馬木)など7か所 福祉環境整備 1億3,500万円 誘導ブロック設置、透水性舗 装等 安心・安全な通学路の整備 7,000万円 歩道改良等 石畳歩道改良 4,200万円 相生通り 広島市民球場への歩行者用道路 整備 2,500万円 球場東側道路新設工事等 防犯灯設置(LED化) 890万円 一般整備 6億8,700万円

事業名	事業費	説明
		交差点交通処理の見直し 200万円 交差点の交通実態調査5か所 道路法面防災 3億5,600万円 落石防護網設置工事等 国施行道路整備事業負担金 12億8,000万円 沼田スマートインターチェンジ (仮称)の整備 1,240万円 実施設計等 可部線廃線敷の利活用の推進 428万4千円 サイクリングロード基本設計 新 猿猴橋復元事業 2,000万円 (被爆70周年記念事業) 実施設計 照明柱等の再塗装 3,100万円 城南通り 新交通インフラ施設長寿命化事業 1億円 橋りょう修繕工事等 新交通インフラ施設耐震対策 8,700万円 落橋防止システム工事

事業名	事業費	説明
		橋りょう長寿命化事業 7億260万円 平和大橋など17橋の補修工事、西 平和大橋など13橋の補修設計等 橋りょう耐震補強 1億4,200万円 三篠橋など2橋の耐震補強工事等 橋りょう緊急保全対策 2億6,250万円 仁保橋など5橋の補修工事、三篠 橋など5橋の補修設計 橋りょう補修 300万円 とおりやばし 通矢橋 橋りょう点検 7,830万円 道路ストックの維持修繕 2億2,690万円 舗装改良 1億2,000万円 トンネル等修繕 8,400万円 調査・点検 2,290万円 一般補修 19億2,500万円

事業名	事業費	説明
自転車都市づくりの推進	1億8,969万8千円 財源内訳 〔 国庫補助金 7,315万円 〕 市債 6,760万円 一般財源 4,894万8千円	自転車走行空間整備 1億230万円 25年度に見直す広島市自転車走行空間整備計画に基づき、デルタ市街地内において車道通行を基本とする自転車ネットワーク路線を整備するとともに、デルタ市街地周辺部のＪＲ広島駅、西広島駅等において路線の調査及び検討を行う。 駐輪場整備 5,550万円 稲荷町路上駐輪場整備 4,300万円 設置場所 南区稲荷町・京橋地区 収容台数 480台 下祇園駅駐輪場増設 680万円 設置場所 ＪＲ下祇園駅周辺 収容台数 230台 稲荷町・京橋地区への放置規制区域拡大に伴う規制区域標識等の設置 570万円

事業名	事業費	説明						
		民間活力を活かした駐輪場の整備 1,000万円 民間駐輪場整備費補助 自転車等放置規制区域から100m以内の街区等における駐輪場整備を促進するため、公共の用に供する駐輪場を整備する者に対し、整備に要する経費の一部を補助する。 補助率 実際に要した建設費又は市が定める標準的な建設費のいずれか低い額の1/2 補助予定台数 200台分 新 観光レンタサイクルの導入 2,000万円 国内外からの観光客等の来訪者が本市域内の観光施設等を快適に巡ることができる手段の一つとして自転車を利用することができるよう、主要交通結節点や観光施設、宿泊施設などに自転車貸出・返却施設を設置する。 (債務負担行為の設定) <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>期間</th><th>限度額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光レンタサイクル事業</td><td>27～29年度</td><td>4,200万円</td></tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	観光レンタサイクル事業	27～29年度	4,200万円
事業名	期間	限度額						
観光レンタサイクル事業	27～29年度	4,200万円						

事業名	事業費	説明
		自転車運転免許制度の実施 132万5千円 市立小学校及び広島特別支援学校小学部の3年生を対象に自転車運転免許証を、市立中学・高等学校及び広島特別支援学校中学・高等部に自転車で通学する生徒を対象に自転車通学許可証を交付し、継続的な自転車交通ルールの遵守を促す。 (拡充内容) 自転車通学を許可している市立中学・高等学校及び広島特別支援学校中学・高等部の全25校で実施 自転車マナー指導啓発事業 57万3千円 警察、地元、学校等と連携し、通勤・通学時における自転車利用者のルール遵守及びマナーの向上を図るため、ライト点灯や反射器材の装着を中心とした指導啓発に取り組む。

事業名	事業費	説明
基町駐車場の耐震診断	3,010万円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,158万5千円 一般財源 1,851万5千円 〕	耐震改修促進法において、新耐震基準施行前に建設された建築物のうち不特定多数の者等が利用する大規模なものについて、27年末までに耐震診断を行うよう義務付けられたことから、基町駐車場の耐震診断を行う。
「生命（いのち）のメッセージ展」の開催	22万3千円 財源内訳 〔 一般財源 22万3千円 〕	飲酒運転事故被害者等の等身大パネルや遺品等を展示した「生命（いのち）のメッセージ展」を各区役所で開催し、飲酒運転根絶に向けた交通安全対策を推進する。 26年度 西区、安佐南区、安佐北区、佐伯区 27年度 中区、東区、南区、安芸区

事業名	事業費	説明
広島へりポートの運営	1億717万8千円 財源内訳 〔 県負担金 75万6千円 〕 〔 一般財源 1億642万2千円 〕	広島へりポート整備事業負担金 1,834万9千円 エプロン舗装修繕工事費等に対する負担金 （負担割合 県1／2、市1／2） 広島へりポート管理運営負担金 8,731万3千円 広島へりポートの管理運営経費に対する負担金 （負担割合 県1／2、市1／2） 広島へりポート周辺環境対策 151万6千円 住宅防音工事、空調機器更新、観音新町会館運営費補助等 （負担割合 県1／2、市1／2）